

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年02月03日

計画の名称	市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	村上市, 関川村, 新発田市, 阿賀野市, 聖籠町, 胎内市, 五泉市, 阿賀町, 燕市, 弥彦村, 加茂市, 見附市, 出雲崎町, 小千谷市, 津南町, 湯沢町, 柏崎市, 妙高市, 糸魚川市, 佐渡市, 粟島浦村, 田上町, 魚沼市, 南魚沼市, 十日町市												
計画の目標	防災・防雪及び交通安全対策等の整備により道路機能を強化して、誰もが安全で安心して利用できる道路交通を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	36,914	A	36,914	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R5末
1	①防災上の対策が必要な箇所のうち、5ヵ年（H31年度～R5年度）で対策が必要な箇所の「完了率」を100%にする。 ①対策が必要な箇所の完了率＝ 対策が完了した箇所／5ヵ年で対策が必要な箇所×100	0%	%	100%
2	②消融雪施設の新設・更新及び除雪機械の計画的な更新により、冬期通行可能な道路延長の割合を維持又は向上させる。 ②冬期通行可能道路延長の割合＝ R5冬期通行可能延長／H29冬期通行可能延長×100	100%	%	100%
3	③交通安全上の対策が必要な箇所のうち、5ヵ年（H31年度～R5年度）で対策が必要な箇所の完了により、交通事故件数を減少させる。 ③対策箇所における事故件数＝ 近年における（H27年度～H29年度）事故件数－R5年度の事故件数	16件	件	15件

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中核都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
※②冬期通行可能延長は除雪延長（機械除雪＋消雪パイプ等の消融雪施設）とする※③最終目標値は15件以下とする														

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-061	道路	離島	栗島浦村	直接	—	市町村 道	交安	(他) 村道21号線ほか	排水施設改築 L=600m	栗島浦村	■	■	■	■	35	—		
	A01-062	道路	雪寒	弥彦村	直接	—	市町村 道	除雪（ 機械）	(1) 大戸峰見線ほか	除雪機械 N=2台	弥彦村	■	■			31	—		
	A01-063	道路	雪寒	田上町	直接	—	市町村 道	雪寒	(1) 坂田・湯川2号線ほか	消融雪施設更新 n=2基	田上町	■				51	—		
	A01-064	道路	一般	見附市	直接	—	市町村 道	修繕	(1) 今町新潟線	舗装修繕 L=0.19km	見附市	■	■	■		30	—		
	A01-065	道路	一般	湯沢町	直接	—	市町村 道	交安	(他) 滝沢2号線	道路拡幅 L=0.03km	湯沢町	■	■	■		100	—		
	A01-066	道路	雪寒	魚沼市	直接	—	市町村 道	除雪（ 機械）	(2) 井口新田1号線ほか	除雪機械 N=15台	魚沼市	■	■	■	■	500	—		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		H31	R02	R03	R04	R05	一体的に実施することにより期待される効果 備考													
道路事業	A01-181	道路	離島	栗島浦村	直接	—	市町村道	改築	(他) 村道46号線ほか	法面対策工 N=2箇所	栗島浦村					■	13		—	
	A01-182	道路	雪寒	聖籠町	直接	—	市町村道	雪寒	(他) 山諏訪山木の株線ほか	消融雪施設整備 L=1.8km	聖籠町					■	144		—	
	A01-183	道路	雪寒	聖籠町	直接	—	市町村道	除雪（機械）	(1) 本大夫山倉線ほか	除雪機械 N=1台	聖籠町					■	40		—	
	A01-184	道路	一般	胎内市	直接	—	市町村道	改築	(1) 西中央通り線	道路改良 L=0.18km	胎内市					■	36		—	
	A01-185	道路	雪寒	阿賀町	直接	—	市町村道	除雪（機械）	(他) 上大木ノ堂島線ほか	除雪機械 N=2台	阿賀町					■	36		—	
	A01-186	道路	一般	見附市	直接	—	市町村道	交安	(1) 今町田井線（上新田第2工区）	歩行空間整備 L=0.32km	見附市					■	80		—	

事前評価チェックシート

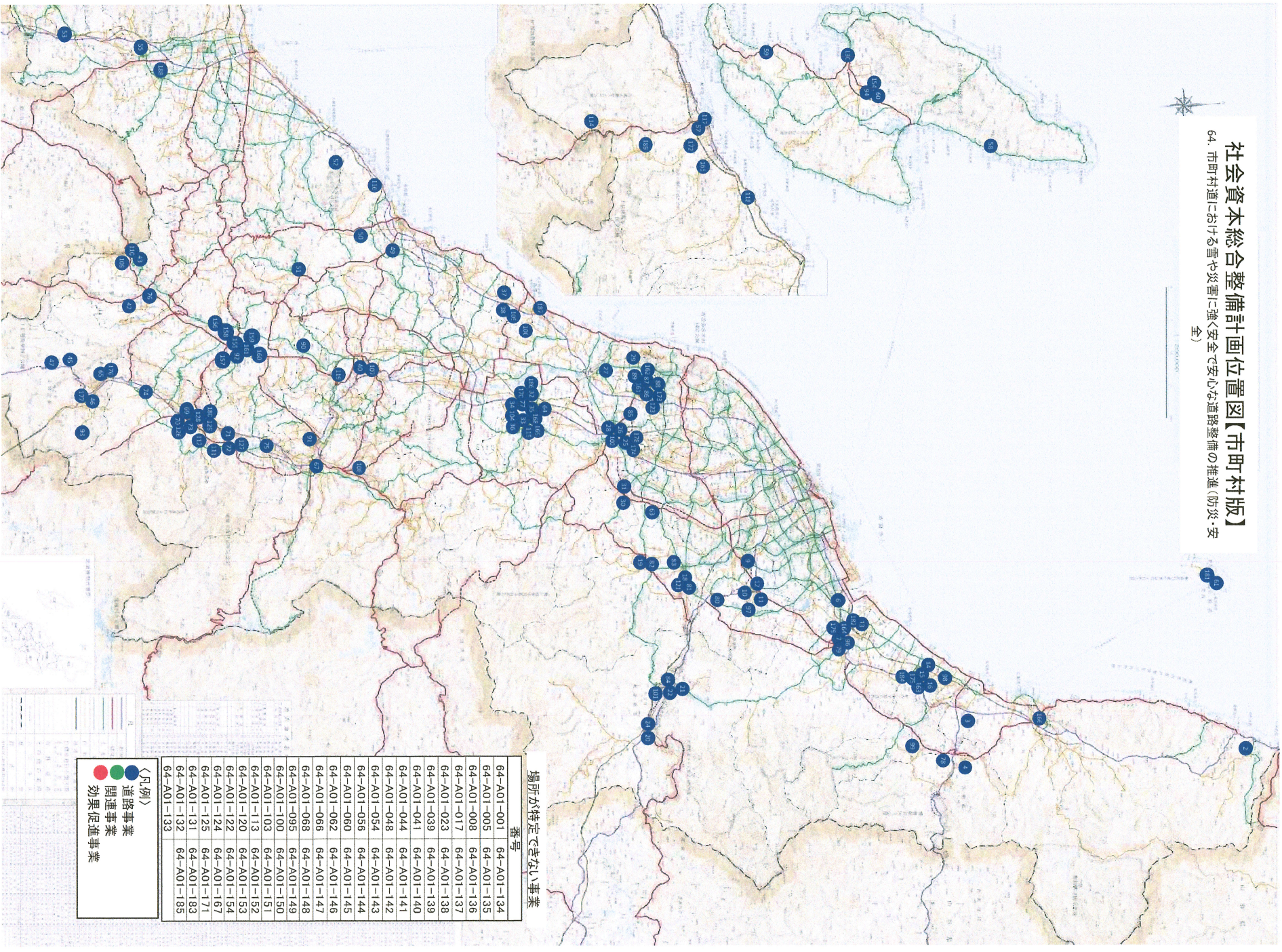
計画の名称： 市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 ・上位計画との整合が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域課題への対応	
I. 目標の妥当性 ・地域課題を踏まえた整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 ・計画の目標と定量的指標が整合している	○
II. 計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 ・定量的指標がわかりやすい内容になっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 ・計画の目標と事業内容が整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業効果の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 ・事業の効果の見込みが妥当である。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 ・計画は住民ニーズに沿ったものである。	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運	

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性	
・地元要望に基づく事業を実施している。	○

社会資本総合整備計画位置図【市町村版】

64. 市町村道における雪や災害に強く安全で安心な道路整備の推進(防災・安全)



場所在特定できない事業

番号	番号
64-A01-001	64-A01-134
64-A01-005	64-A01-135
64-A01-008	64-A01-136
64-A01-017	64-A01-137
64-A01-023	64-A01-138
64-A01-039	64-A01-139
64-A01-041	64-A01-140
64-A01-044	64-A01-141
64-A01-048	64-A01-142
64-A01-054	64-A01-143
64-A01-056	64-A01-144
64-A01-060	64-A01-145
64-A01-062	64-A01-146
64-A01-066	64-A01-147
64-A01-068	64-A01-148
64-A01-095	64-A01-149
64-A01-100	64-A01-150
64-A01-103	64-A01-151
64-A01-113	64-A01-152
64-A01-120	64-A01-153
64-A01-122	64-A01-154
64-A01-124	64-A01-171
64-A01-125	64-A01-171
64-A01-131	64-A01-183
64-A01-132	64-A01-185
64-A01-133	

〈凡例〉

- 道路事業
- 関連事業
- 効果促進事業